

参加費 無料

定員 150名

(事前申込優先)

災害に強いまちを目指して

防災まちづくり 講演会

地域の魅力やコミュニティの力をいかしながら、地震等の災害に強いまちをつくる
「防災まちづくり」に取り組んでみませんか？

今回の講演会では、阪神・淡路大震災の経験をいかしながら防災・復興研究を専門とされている室崎 益輝氏をお迎えし、過去の震災の経験を踏まえたお話や、実際に取り組んでいる地域や専門家の方々のお話を通して、みなさんの防災まちづくりの第一歩を後押しします。

第1部 基調講演

「歴史都市京都の減災まちづくり」

室崎 益輝 氏 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 研究科長・教授

第2部 パネルディスカッション

「防災まちづくりに地域で取り組むということ」

基調講演/コメンテーター



室崎 益輝 氏

兵庫県立大学大学院
減災復興政策研究科
研究科長・教授

パネリスト



菅谷 幸弘 氏

六原まちづくり委員会
委員長

パネリスト



石本 幸良 氏

京・まち・ねっと
主宰

パネリスト



松原 永季 氏

有限会社
スタヂオ・カタリスト
代表取締役

コーディネーター



大島 祥子 氏

一級建築士事務所
スク創生事務所
代表

平成29年

12月17日(日)

13時30分～16時00分 ※受付開始13時

場所

京都祇園・弥栄会館
ギオンコーナー

〒605-0074 京都市東山区祇園町南側570-2

お申込み方法は
裏面を御覧ください

- JR「京都」駅より市バス206号「祇園」下車 徒歩5分
 - 京阪電車「祇園四条」駅より徒歩5分
 - 阪急電車「河原町」駅より徒歩10分
- ※弥栄会館敷地内に有料駐車場がありますが数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



出演者紹介

順不同

コメンテーター
基調講演



むろ さき よしひる
室崎 益輝 氏

▶ 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 研究科長・教授

京都大学工学部卒業、同大学院工学研究科修士課程修了。ひょうご震災記念21世紀研究機構副理事長などを経て、2017年より現職。防災功労者内閣総理大臣表彰など受賞。著書に、建築防災・安全(鹿島出版会)、大震災以後(岩波書店)など。

パネリスト



すが たに ゆき ひろ
菅谷 幸弘 氏

▶ 六原まちづくり委員会委員長

東山区六原学区に生まれ育つ。2011年に六原自治連合会内に地域自走型まちづくり組織「六原まちづくり委員会」を立ち上げ委員長に就任。空き家対策と防災まちづくりを軸にまちの課題解決に取り組む。まちづくり月間まちづくり功労者国土交通大臣表彰などを受賞。

いし もと ゆき よし
石本 幸良 氏

▶ 京・まち・ねっと主宰

1953年福井県生まれ。京都大学工学部卒業、設計事務所勤務、株地域計画建築研究所を経て2012年に独立。2007年から成逸学区で「町内会やご近所を基本とした防災まちづくり」活動を支援、継続しているほか、京都市を中心にまちづくりプランナーとして活動。日本都市計画家協会まちづくり大賞などを受賞。

まつ はら やす き
松原 永季 氏

▶ 有限会社スタヂオ・カタリスト代表取締役

京都市生まれ。京都大学工学部建築学科卒業、東京大学大学院工学研究科建築系修了。いるか設計集団を経て独立。阪神・淡路大震災以後、復興まちづくりに取り組み、密集市街地をはじめ様々な地区で住民主体のまちづくりなどの活動を支援している。日本都市計画学会賞(計画設計賞)などを受賞。

コーディネーター



おお しま さち こ
大島 祥子 氏

▶ 一級建築士事務所 スーク創生事務所代表

「まちづくりの裏方を求める」をモットーに、建築・都市計画の領域から京都の魅力づくり・発信、住まい・まちづくりに関連する調査研究や企画・実践、コーディネートを行う。都市居住推進研究会事務局、京都市景観・まちづくりセンター理事などを務める。

プログラム

13:00受付 ▶ 13:30開会 ▶ 第1部 基調講演 ▶ 休憩 ▶ 第2部 パネルディスカッション ▶ 16:00終了

お申込み方法

電話又はインターネットで下記へお申込みください。
その際、①氏名、②電話番号、③同伴者人数をお伝えください。

●電話…

まち再生・創造推進室(密集市街地・細街路対策担当)

TEL 075-222-3503

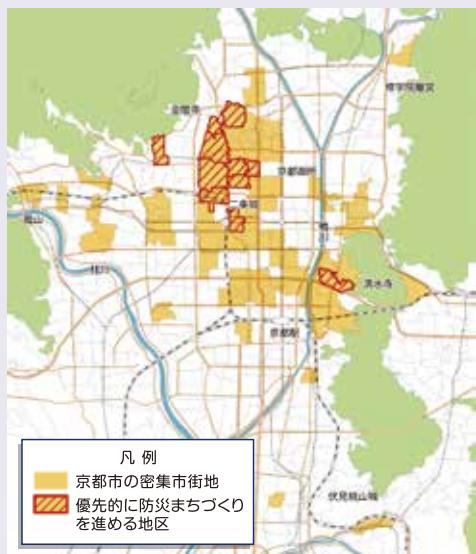
事前申込期間：12月1日(金)～12月14日(木)

※当日参加も可能です。(事前申込優先)

●インターネット…

専用の申込フォームをご利用ください。
右記QRコードからアクセス可能です。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000227305.html>



「密集市街地」をご存知ですか？

密集市街地とは、古い木造建築物や細街路(幅員4m未満の道)が密集し、災害時に危険がある地域をいいます。地震等の災害時には、建物の倒壊等により、細い道での避難・救助に支障をきたしたり、延焼が拡大したりするおそれがあります。

一方で、京都の密集市街地には、路地や京町家が多くみられ、古くからの町並みやコミュニティなど、歴史都市京都の魅力にもなっています。

そうした魅力をいかしつつ、災害時の危険を減らすための取組が「防災まちづくり」です。京都市では70地区が密集市街地に該当します。

京都市都市計画局

まち再生・創造推進室 (密集市街地・細街路対策担当)

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488

TEL 075-222-3503 FAX 075-222-3478

この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ!



京都
CITY OF KYOTO